

# 地域貢献ディスクロージャー（平成24年3月末現在）

## 加茂信用金庫と地域社会

この街と生きていく。

### ○ 当金庫の地域経済活性化の取組みについて

当金庫は、新潟県のほぼ中央に位置している加茂市・五泉市・新潟市、田上町を主要エリアとし、9店舗で事業活動を行っており、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展して行くことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

### お客様 / 会員

**1. 預金に関する事項（地域からの資金調達状況）**  
 当金庫では、お客様のニーズにお答えできる豊富な預金商品をご用意して、地域の皆様の着実な資産作りをお手伝いします。  
 また、大切な資産をより有利に幅広く、楽しみながら運用いただけるよう努力しています。

・元金100  
 年金を受取っている方を対象に金利を上乗せする定期預金です。

**預金積金残高 [71,963百万円]**

会員数 9,260 人  
 出資金 294 百万円

預金積金 ↓ 出資金 ↓

**3. 資金（貸出金を除く）の運用状況**

有価証券残高

・国債	18,538	百万円
・地方債	2,015	百万円
・社債	5,215	百万円
・株式	8,318	百万円
・外国証券	552	百万円
・その他証券	745	百万円
	1,690	百万円

預け金残高 24,438 百万円  
 預託率 25.76%  
 預金積金 71,963 百万円

**6. 文化的・社会貢献に関する事項**

1. 加茂市のシンボルである加茂山公園と加茂川の「市民一斉清掃」に大勢の職員で参加し、加茂市の美化に努めています。
2. 「越後加茂川夏祭り」護摩堂山あじさいまつりに職員が積極的に参加し、地元の皆様と共に各地の行事を盛り上げています。
3. 毎年6月15日の「信用金庫の日」には、「愛の献血運動」を行っています。

今後、地域貢献活動について、会員や地元住民の皆さんはどんな活動を望んでいるのかなどを検討し、一層充実した地域貢献活動を行う方針です。

**2. 貸出金（運用）に関する事項（地域への資金供給状況）**

(1) 預貸率 44.42%  
 (2) 貸出金残高 31,967 百万円

業種別、使途別内訳		
事業者	16,355	百万円
個人	8,112	百万円
地公体	7,500	百万円
設備資金	3,723	百万円
運転資金	20,318	百万円
住宅ローン	5,053	百万円
消費者ローン	2,248	百万円

(3) 制度融資取扱状況  
 緊急保証制度、新潟県の中小企業支援のための経営安定資金、セーフティネット資金、木材産業等高度化推進資金等や加茂市、五泉市、新潟市、田上町の各市町の制度融資も取扱っています。  
 また、当金庫独自の無担保ローンや消費者ローンについても積極的に取扱いを行っています。

(4) 融資商品

(事業性資金)

(個人向け資金)

- ・割引手形
- ・住宅ローン
- ・カーライフプラン
- ・ドリームローン
- ・教育ローン
- ・福祉ローン
- ・カードローン
- ・スピードローン
- ・手形貸付
- ・証券貸付
- ・当座貸越
- ・事業者カードローン
- ・大型ビジネスローン
- ・スペシャルサポート（中小企業向け融資）
- ・商工会議所タイアップ商品「アローズ」「スクラム」

**加茂信用金庫**

地域貢献の体制整備

(1) 店舗体制  
 9店舗で営業を行っています。  
 (本店営業部・西加茂支店・上条支店・五泉支店・村松支店・新津支店・田上支店・白根支店・北上支店)

(2) 常勤役員数  
 102 人 内訳 理事7人 監事1名 職員94名)

貸出金 ↓ 支援サービス ↓

### お客様（会員）

**4. 今期決算に関する事項**

業績につきましては、預金、貸出金とも前期より増加いたしました。預金は、指定金融機関の交替により公金預金が減少しましたが、個人・法人預金の増加により期末残高は71,963百万円で前期比7百万円増加し、平均残高は73,796百万円で前期比1,027百万円増加いたしました。貸出金は、事業性資金は景気の先行き不透明感から資金需要が低迷いたしました。が、住宅ローン等消費性資金の増加により、期末残高は31,967百万円で前期比93百万円増加し、平均残高は32,209百万円で前期比665百万円増加いたしました。

収益面につきましては、資金運用利回り低下による資金運用収益が減少するなか金融機関の本業の利益を表すコア業務純益は148百万円計上いたしました。厳しい経済環境により倒産が9件、負債総額673百万円発生したことから、将来の経営基盤安定を図り、経営の健全性、資産の健全性を高めるため、不良債権処理を積極的に行い、貸出金償却420百万円、個別貸倒引当金繰入128百万円を実施し、加えて資産の見直しもを行い、有価証券等償却8百万円、固定資産処分損20百万円を実施した結果、税引前当期純損失505百万円、当期純損失518百万円を計上いたしました。その積極経営により、不良債権比率（金融再生法ベース）は3.89%と前期比0.15%減少し、貸倒引当金控除後の不良債権比率も3.01%と前期比0.31%減少いたしました。また、経営の健全性の指標である自己資本比率は17.10%と前期比0.08%減少いたしました。依然として国内基準を上回る高い水準を維持しております。このような高い自己資本比率を維持し続けておりますことは、地域の皆さまからの高い信頼とご支援によるものであり感謝申し上げますとともに、今後も、積極的に資金仲介機能を発揮し、中小企業支援・育成、金融円滑化を推進し、地域のお役に立てるよう邁進する所存でございます。

**5. 取引先への支援等**

(1) 顧客ネットワーク化の取組み  
 各地区後援会、かもしんきん大関倶楽部、毎年楽しい企画で旅行する「旅の会」等で顧客ネットワークに積極的に取り組んでいます。

(2) 経営改善支援先等への支援  
 融資部審査課、管理課、中小企業支援課と営業店と一体となって、中小企業の支援・再生を積極的に行っています。今後も、経営改善のためのアドバイスや企業に役立つ支援を心がけ、融資部中小企業支援課と営業店が一体となり、積極的に経営改善のお手伝いを行ってまいります。

(3) 創業・新事業への支援に向けた様々な取組み  
 にいがた産業創業ファンドに出資を行っております。地域産業の特性を再度認識し、情報収集を行いながら地域に役立つコミュニティビジネスを支援する方針です。地方公共団体の産業政策や商工会議所・商工会と連絡をとりながら企業創業等の情報を収集して行きます。

(4) 経営相談業務の実施状況  
 現在、かもしんきん大関倶楽部で経営に関する講演会、企業視察を行っており、今後経営相談業務等の活動も実施して行く予定です。

(5) 地域の人づくり支援  
 上記(4)同様、次世代を担う若手経営者・後継者の資質向上を目的とした「かもしんきん大関倶楽部」で、講演会、企業視察等を行っています。